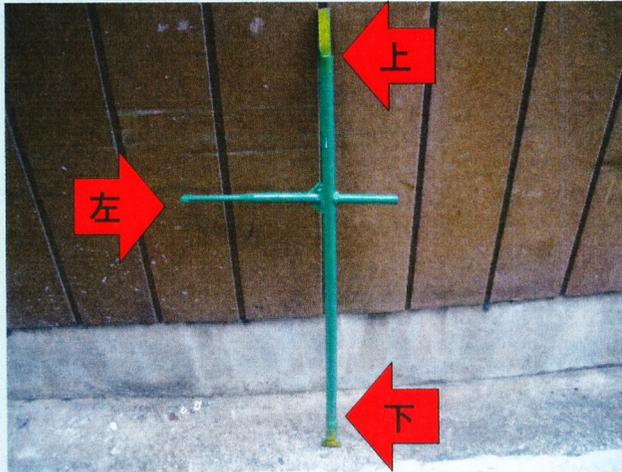


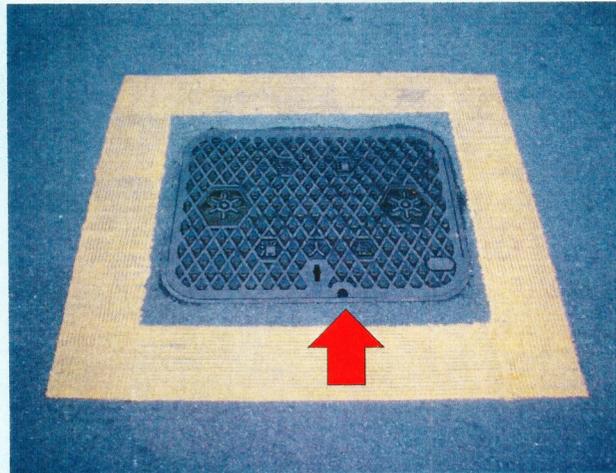
スタンドパイプ使用方法

始めに消火栓のフタを空ける【角型マンホールの開け方】【丸型マンホールの開け方】 **フタを空けた後、中に落ちないように注意すること。**

消火栓カギ



角型マンホールの開け方 1-1



消火栓カギ①を使い、テコの要領でフタを少し上げると開けやすくなる。

角型マンホールの開け方 1-2



消火栓カギ②をカギ穴に入れて回してから持ち上げる。フタが重い為、腰、足元に細心の注意をすること。

丸型マンホールの開け方 1-1



消火栓カギ③を使い、テコの要領でフタを少し上げると開けやすくなる。

丸型マンホールの開け方 1-2



消火栓カギ④をカギ穴に入れて回してから持ち上げ右側に平行にずらし開ける。

消火栓の中に、器具を差込む



スタンドパイプを消火栓に差込む。差込口が『カチッ』とロックされたか再確認すること。

スピンドルドライバーを差込む



ホースの延長接続



スタンドパイプを差込む



放水準備

- スタンドパイプ放水口にホースを差し込み、消火地点までホースを延長し、ホース先端に管槍を差し込む。
- ホースと管槍を接続するときは、『カチッ』とロックされたか必ず再確認すること。
- 消火栓を開く者と消火活動する者が配置準備ができたなら放水を始める。その際消火栓バルブはゆっくりと回すこと。急激に回すとにごり水が出る場合があるため。
- 放水をやめる場合は、消火栓バルブをゆっくり逆方向に回して水を止めること。

スタンドパイプとホースを接続



ホースと筒先を接続し放水



放水終了後行うこと

- 消火栓バルブが必ず閉まっているか確認後、管槍から水を抜いて取り外し、スタンドパイプ本体と接続されているホースを外すこと。
- スタンドパイプ両側のハンドルを握り消火栓から外しスピンドルドライバーを抜き、消火栓鍵を使い細心の注意をしながらマンホール蓋を閉めること。

注意事項！！

- 訓練を実施する際は、事前に消防署へ必ず相談をしてから行って下さい。『近隣で火災が起こった場合は、許可なく使用することができません。』
- 公道上の消火栓を使い訓練を行う場合は、事前に警察署への道路使用許可が必要になります。